

マツヤカワラ版

600号 記念号

ありがとうございます。マツヤ産業です。



マツヤ産業株式会社

本社 大阪府東大阪市西堤学園町1-1-19
TEL.06-6782-3441(代表) FAX.06-6787-2370
伊賀営業所 三重県伊賀市川東2247-5
TEL.0595-45-8910 FAX.0595-45-8915

「かわら版600号」記念

マツヤかわら版600号に寄せて

皆さま、こんにちは。 代表取締役の玉西陽二です。

この度は、『マツヤかわら版 600 号』をご覧いただき誠に有難うございます。

この『マツヤかわら版』は、まだ今のように SNS やホームページも無い時代、『もっとお客様に身近に感じていただける方法はないか?』と考えた、当時常務取締役（後の四代目社長）の玉西健治が創刊したものです。毎月1号ずつ発刊し、1年で12号。つまり600号ですので実に50年続いたコミュニケーションツールになります。

最初は、お客様への請求書に同封させていただき紙媒体から始まりました。

時代は進み、紙媒体での情報伝達は少なくなって参りました。しかしながら、真摯なコミュニケーションを通じてお客様と共に成長したいという想いは変わりません。

そんな想いの象徴として、紙以外にも PDF やホームページなど時代に合わせて今日まで継承して参りました。

この『マツヤかわら版』に限らず、良き伝統を継承しながら、時代に合った進化もし続ける企業でありたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



代表取締役社長
玉西 陽二

かわら版600号に寄せて

「マツヤ・かわら版」もいよいよ600号となりました。

私が入社して4年目の頃、手書きの第一号が発行されたのです。

ちょうど大阪万博が終わって4～5年経った頃だったと思います。

あれからもう五十年。毎月一日付で欠かさず続けられ、正に『継続は力なり』の言葉を今噛みしめております。

成功の秘訣はと問われて、その一つに「当たり前前（あたりまえ）のことを当たり前前にやる」ということがあります。要はそれが続いているかどうかということだと言えます。

またチャレンジの一環として向上のために思いついたことをドンドンやって行くことはとても大切なことであります。

そしたら一体「何がチャレンジなんか」と言ったら「自分がチャレンジだ」と思ったことがチャレンジなんであります。

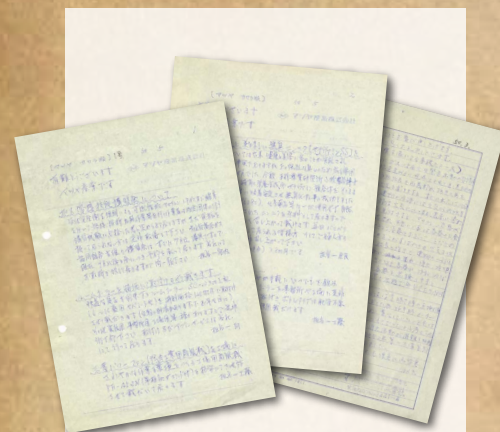
そしてそれが長く続くかどうか。そこに価値あるものかどうかの判断が読み取れて来るものと思われます。

「続く」・「続ける」の奥に本物かどうかの「珠」が光って見えます。



取締役 相談役
玉西 敏雄

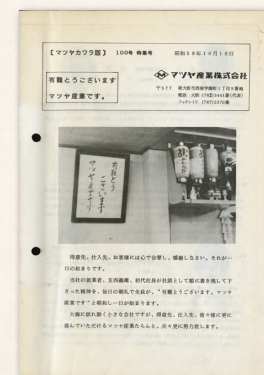
マツヤカワラ版 600号の歩み



Vol. 001

第1号(昭和50年5月)

4代目社長の玉西健治(当時常務取締役)がお取引先さまへの”メッセージ”として「マツヤカワラ版」ははじまりました。当時は手書きで始まりました。



Vol. 100

第100号(昭和58年10月)

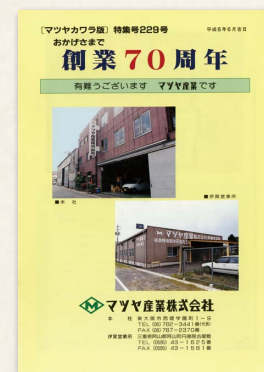
この年の5月に、2代目社長・玉西義郎は藍綬褒章を受章致しました。この号の編集後記では、マツヤカワラ版を手書きからワープロ打ちにしたいとあります。138号(昭和61年12月)からワープロ文書になりました。



Vol. 200

第200号(平成4年2月)

この号が発行された平成4年は、毛利衛氏が宇宙に行かれました。「宇宙からはいつさい国境は見えせん」はこの年の流行語にもなりました。この中での4代目社長・玉西健治のコメントには、「きれい・かいてき・かっこいい」の新3Kに努めますとあります。



Vol. 229

第229号(平成6年6月)

当社は創業70周年を迎えそれを記念して発刊しました。また、この年の11月には2代目社長・玉西義郎が、勲5等双光旭日章を受章致しました。



Vol. 300

第300号(平成12年5月)

2000年1月に ISO9002 を 認 証 機 関 DNVより認証取得致しました。「安全・安心・お役に立つ」を品質方針として出発し、今日に至るまでこれをモットーとして努力・精進して参りました。



Vol. 500

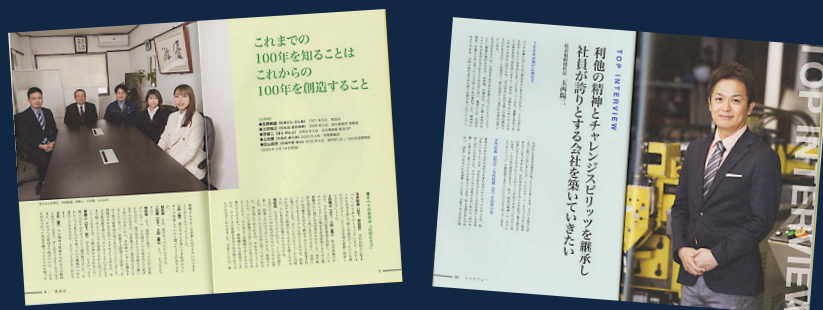
第500号(平成29年1月)

この号が発行された前年の2016年はリオ・オリンピックが開催された年ですが、当社では本社工場を一部改装し、気分を一新し次なる節目に向けて決意を新たに致しました。

100周年事業

100年史

創業100年を記念して100年史を刊行いたしました。編纂の過程で当社の歩みを改めて知ることができました。



100周年式典・記念旅行

2024年6月にスイスホテルにて創業100周年の式典と祝宴を行いました。つづけて社員旅行として沖縄に行ってまいりました。沖縄の観光名所をめぐり、沖縄ならではのアクティビティを体験してとても楽しい社員旅行でした。



感謝祭

創業100年を記念して日頃お世話になっているお取引先さまを当社にお招きして展示会を開催しました。当社取り扱い商品のメーカー出展やメーカーによる講習をさせていただきました。



こーばへ行こう！

2年目の参加となりましたが、こーばへ行こうに参加させていただきました。当社での工場見学のほか、縁日や手作り屋台を出しました。大勢のご来場を頂き大盛会となりました。



沿革

- 1924年 大正13年 6月 ▶ 大阪市東区空堀通1丁目にて初代社長 玉西義雄 マツヤ溶工所創業 一般溶接加工請負。
- 1936年 昭和11年 6月 ▶ 現住所に第2工場並びに営業所を設立、溶接材料の販売と溶接加工を開始する。
- 1945年 昭和20年 3月 ▶ 本店大阪工場戦災に遭い閉鎖。現住所に本店を移転。営業開始。
- 1955年 昭和30年 5月 ▶ マツヤ産業株式会社と法人組織に改組し、一般産業機器関連の製品へも取扱品目を拡大する。
- 1967年 昭和42年11月 ▶ 高圧ガス優良事業所として通商産業大臣より表彰を受ける。
- 1968年 昭和43年 5月 ▶ 産業功労者として初代社長が大阪府知事より表彰を受ける。
- 1971年 昭和46年 6月 ▶ 伊原高圧継手を中心に油圧関連業界に販売を拡げる。
- 1974年 昭和49年 6月 ▶ 創業50周年記念式典を挙行。
- 1983年 昭和58年 5月 ▶ 二代目社長が藍綬褒章受章。
- 1986年 昭和61年 6月 ▶ 伊賀営業所を開設。
- 1994年 平成 6年11月 ▶ 二代目社長が勲5等双光旭日章受章。
- 2000年 平成12年 1月 ▶ ISO9002認証取得。
- 2003年 平成15年 3月 ▶ ISO9001「2000年版」更新完了。
- 2018年 平成30年11月 ▶ 伊賀営業所を大幅増築し「伊賀事業所」とする。
- 2020年 令和 2年 ▶ 七代目(現)社長 玉西陽二が代表取締役役に就任。
- 2022年 令和 4年12月 ▶ ロボットSI事業をスタート。
- 2024年 令和 6年 6月 ▶ 創業100周年を迎えた。



本社



伊賀事業所

会社概要

社名	マツヤ産業株式会社
創業	1924年(大正13年)6月
設立	1955年(昭和30年)5月
資本金	3,000万円
従業員数	51名(パート含む)、役員2名
取引銀行	三井住友銀行、りそな銀行、池田泉州銀行、大阪シティ信用金庫、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫
営業所所在地	本社 〒577-0044 大阪府東大阪市西堤学園町1-1-19 TEL.06-6782-3441(代表) FAX.06-6787-2370 伊賀営業所 〒519-1424 三重県伊賀市川東2247-5 TEL.0595-45-8910 FAX.0595-45-8915

編集後記

お蔭様を持ちましてマツヤカワラ版 600 号となりました。特に今回は昨年に創業 100 年を迎えた記念すべき号となりました。お取引いただいている皆様に厚く御礼申し上げます。これからも「有難うございます」の感謝の心で社員一同努力して参ります。今後も変わらずご愛顧いただけますようお願い申し上げます。